

やさしい日本語による学習支援

～「やさしい日本語とは？」「教科につながる学習支援とは？」～



教科の学習より、もっと日本語の勉強をする方が先？

日本語が分からなかったら、教科指導は無理？

どちらが先かではなく、同時進行で学んでいかなければいけない子どもたちの学習支援をワークショップをしながら みんなで考えていきましょう！

【講師】 船見 和秀 さん

プロフィール：伊賀市 外国人児童生徒 日本語指導コーディネーターとして、
小中学校を巡回し、実践に結びつくアドバイスを行っている。
また、日本語教師養成講座の講師として、後進の育成にもあたっている。

【日時】 2016年6月19日（日）13：30～16：30（受付13：00～）

【場所】 大阪大学中之島センター 7階 講義室702

（大阪市北区中之島4-3-53）

京阪中之島線 中之島駅より 徒歩約5分

阪神本線 福島駅より 徒歩約9分

地下鉄四つ橋線 肥後橋駅より 徒歩約10分

※10階建ての最上階がガラス張りで薄緑色に見える建物です。



【対象】 外国にルーツをもつ子どもの教育支援に関わっている方・関心のある方、学校教職員など

【定員】 50名（先着順）

【資料代】 500円（おおさかこども多文化センター正会員は300円）

【主催】 NPO法人 おおさかこども多文化センター
大阪大学未来戦略機構第五部門未来共生イノベーター博士課程プログラム

【申し込み先】 NPO法人 おおさかこども多文化センター

名前、所属、住所、電話番号、メールアドレスを記入の上

e-mail: osakakodomo@gmail.com

FAX: 06-6586-9477 まで

資料準備のため6月10日までにお申し込みください。

